

平成22年12月3日に新潟県新潟市で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

12月3日15時45分頃に新潟市中央区で突風が発生し、ガラス損壊とそれにより7名が負傷する等の被害が発生した。また、同日の15時半過ぎに、新潟市西区五十嵐中島でも突風が発生し、住家一部損壊等の被害が発生した。

このため3日と4日の両日、新潟地方気象台は職員を気象庁機動調査班として派遣し、現地調査を実施した。

結果は以下のとおりである。

1. 新潟市中央区で発生した突風

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻と推定した。

(根拠)

- ・ 被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・ 被害や痕跡は帯状に分布していた。
- ・ 被害や痕跡から推定した風向に回転性を示す部分があった。
- ・ 被害地付近で飛散物を巻き上げながら移動する渦の目撃証言があった。

(2) 強さ (藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールで F1 と推定した。

(根拠)

- ・ 複数の住家等の窓ガラスが風圧により割れた。

2. 新潟市西区で発生した突風

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性が高い。

(根拠)

- ・ 被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・ 被害や痕跡は断続的だが帯状に分布していた。
- ・ 被害や痕跡から推定した風向に回転性を示す部分があった。

(2) 強さ (藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールで F0 と推定した。

(根拠)

- ・ 複数の住家で屋根瓦のめくれがあった。

なお、同日の15時35分頃に新潟市西区小新でも竜巻が発生したが、被害は確認していない。この竜巻の強さは藤田スケールで F0 未満と推定した。

* この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先
新潟地方気象台 防災業務課
電話025-244-1703